

# NIA LETTER

Vol.  
23  
2022. 3

発行元／公益財団法人新潟県国際交流協会  
(NIA) Niigata International Association

NIA公式Facebook



今号の表紙

国際理解教育プレゼンテーションコンテスト（左上）、やさしい日本語研修会（右上）  
災害時外国人支援研修（左下）、アジアから世界を知る！（右下）

## Contents

特集

多文化共生への取り組み — 「やさしい日本語」で気持ちを伝えよう

やさしい日本語研修会の開催報告や、指さしコミュニケーションカードの取り組みについてご紹介します！

▶ 2

- 2021年度留学生交流推進員の活動報告 ..... 4
- 外国人相談の窓から～外国人相談センター新潟通信～・CIRのご紹介 ..... 5
- ワールドコラム～Vol.2 ウガンダからこんにちは～ ..... 6
- NIA活動レポート・NIAからのお知らせ ..... 7
- プチ外国文化講座～韓国編～・4コマ漫画 ..... 8



たぶん かきょうせい と く  
多文化共生への取り組み  
— 「やさしい日本語」で気持ちを伝えよう

(公財)新潟県国際交流協会では、令和3年7月17日(土)に加茂市・加茂市国際交流協会との共催で、落語家の桂かい枝さんをお招きし、「やさしい日本語を学ぼう!やさしい日本語研修会」を開催しました。感染対策を講じたうえで対面で行い、地域住民や留学生など約60名の参加がありました。

かい枝さんの落語は、わかりやすく、とにかくおもしろい!会場はたくさんの笑いに包まれ、和やかな雰囲気の中、楽しく「やさしい日本語」について、知る機会になりました。



かい枝さんによるやさしい日本語落語公演。落語の歴史や道具の使い方、小噺等、だれにでもわかりやすいことばで話してくださいました。



声色を変えて、一人で何役も演じます。



やさしい日本語落語体験。留学生が高座に上がり、かい枝さんから小噺を習い、披露しました。



やさしい日本語劇。日本人と外国人がペアになり、道に迷っている人に声をかける等の身近なテーマで、寸劇を行いました。

参加者の声

アンケートや留学生交流推進員の活動報告書からの感想をお届けします!

飾らない言葉で話すことが外国人にとって理解しやすいということが勉強になりました。コロナ感染が早くなくなり、外国人、日本人がお互いに会話を楽めるようになりました。

外国人として、落語ははじめてですが、桂かい枝さんはだれにでも分かる方法で話してくれました。実は日本に来て3年目ですが、日本の文化イベントに参加することはほぼなかったです。最初、東京にいる時も、落語について聞いたことはありましたが、参加する勇気がなかったです。それは外国人なので、そのイベントについて理解できなさそうな気持ちがあって、やめました。やっぱり、文化の壁を超えることに対して、誰でも勇気があるわけではないでしょう。でも、今回は桂かい枝さんのおかげで、日本の文化を再認識し、日本の文化イベントでも外国人も分かることも納得できました。心から嬉しいです。

簡単な言葉を使えば、私たちは留学生として相手の意味をよりよく理解することができます。敬語の勉強は日本語を習得する上で重要なステップですが、敬語や複雑な日本語は外国人にとっては難しいですし、相手の意味を完全に理解できない場合もあります。やさしい日本語を使えば、コミュニケーションが楽になると思います。

落語はゆっくり話し、わかりやすい言葉で、説明もあり、楽しく聞くことができる内容でした。ワークも相手とコミュニケーションをとり、理解しているか、確認をしながら、ゆっくり話すことが大事だと思いました。



# ゆび 指さして気持ち伝える きも つた ともだちカード かーど



新潟県国際交流協会では、指さして気持ちを伝えるコミュニケーションカード「ともだちカード」を作成しました。

「ともだちカード」は、新発田市役所と新発田市自治会連合会、そして、NIA 留学生交流推進員の協力により作られました。英語、中国語、ベトナム語、インドネシア語、やさしい日本語の5カ国語で表記してあります。

地域に住む日本人と外国人をつなぐ、コミュニケーションツールのひとつとして、活用していただけます。

外国語が難しいと感じる方も、日本語が不慣れな方もこの「ともだちカード」を使って、いろいろな人とお話してみませんか。

## 翻訳に協力してくれた留学生交流推進員のみなさん

### 「ともだちカード」でできることは？

- ◇あいさつ・自己紹介
- ◇質問
- ◇食べ物・休日・仕事
- ◇町内会・ごみ出し・相談



タン・ジンさん  
英語



カ・ヨウキョウさん  
中国語



ハーフンナムさん  
ベトナム語



レジナ・アンチャラ・ナタシャさん  
インドネシア語



「ともだちカード」は、新潟県国際交流プラザ、FRCN 外国人相談センター新潟にあります。

「ともだちカード」は、HP からダウンロードできます。



## し 知っていますか？

## にいがたけん ぐ がいこくじんすう 新潟県で暮らす外国人人数



新潟で暮らす外国人の数 <b>17,571 人</b> (全県民の 0.8%)  新潟市 5,496 人 長岡市 2,316 人 上越市 1,786 人 南魚沼市 974 人 柏崎市 930 人	在留資格別在留外国人 <b>1 位 永住者 5,174 人</b> 2 位 技能実習 2,837 人 3 位 留学 1,796 人
	国籍別在留外国人 <b>1 位 中国 4,406 人</b> 2 位 ベトナム 3,820 人 3 位 フィリピン 2,675 人

(法務省 在住外国人統計 2021 年 6 月末)

新潟県で暮らす在留外国人は、2021 年 6 月末現在で 17,571 人となっています。市町村別では、人数の多い順に新潟市、長岡市、上越市となっていますが、県内 30 市町村のすべてに外国人の方が生活しています。また、在留資格別で見ると、技能実習も増加傾向ではありますが、実は永住者の方が一番多いのです。そして、国籍別では、中国、ベトナム、フィリピンの順になっており、ベトナム人が増加している傾向にあります。

日本人も外国人も共によりよく生活していくために、わたしたちにはどんなことができるのでしょうか。新潟県国際交流協会ではこれからも多文化共生への取り組みを進めていきます。みなさんもどんなことができるのか、一緒に考えてみませんか。

特集

多文化共生への取り組み

「やさしい日本語」で気持ちを伝えよう

# 2021年度留学生交流推進員の活動報告

(公財)新潟県国際交流協会では、国際交流活動等に意欲がある県内の外国人留学生を「留学生交流推進員」として登録しています。2021年度は、32名の留学生交流推進員が登録され、これまでに県内で開催されたさまざまな国際交流事業に参加しました。このページでは、留学生交流推進員の活動の一部をご紹介します。

## 2021年度留学生交流推進員 活動実績 (2021年5月～2022年1月末)

活動件数…39件

派遣人数…のべ179名

主な派遣先…小学校、中学校、高等学校、自治体、国際交流団体 等

### ■佐渡オンライン交流会

2021年9月11日(土) オンライン (ZOOM)

佐渡で在住外国人支援等を行う民間団体「DSI 通訳ボランティア佐渡」と留学生交流推進員によるオンライン交流会が開催され、留学生交流推進員は新型コロナ収束後に佐渡で体験したいこと等について発表しました。



### ■世界のいろいろな国を知ろう

2021年10月13日(水) 弥彦村立弥彦小学校

弥彦小学校6年生を対象に、留学生交流推進員が出身国の文化、言葉、民族衣装などについて紹介しました。参加児童は、留学生交流推進員が用意したゲームや質問タイムを通じて、外国の文化について楽しく学びました。



### ■新発田市国際理解講座

ミャンマーってどんな国？

2021年11月14日(日) @新発田市イクネスしばた

※留学生交流推進員はオンライン登壇

新発田市民向け国際理解講座において、ミャンマー出身の留学生交流推進員がミャンマーの民族、宗教、人々の服装、社会情勢等について説明しました。本講座の最後には、県内企業で働くミャンマー出身の方々による合唱が披露されました。



### ■外国人と楽しむスポーツ交流会

2021年11月28日(日) @柏崎市スポーツハウス

柏崎市スポーツ推進委員協議会主催のスポーツ交流会で、留学生交流推進員はパラリンピック正式種目の「ボッチャ」を通じて日本人や在住外国人の参加者との交流を深めました。



# 外国人相談の窓から

外国人相談センター新潟通信

～生活相談員と相談通訳員のスキルアップ～

がいくじんそうだん まど  
FRCN 外国人相談センター新潟

月曜～金曜 10:00～17:00

新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル2階

☎ 025-241-1881 ✉ nia10@niigata-ia.or.jp

🖥️ オンライン相談(予約はHPから)

詳しい情報は  
こちら (HP)



外国人相談の窓から・CIRのご紹介

外国人相談センター新潟 (FRCN) では、よりスムーズに問題解決をサポートできるよう、生活相談員 (以下「相談員」と相談通訳員 (以下「通訳員」) によるチームで相談対応にあたっています。

相談員は、関係機関や専門家などとの連携体制を構築し、豊富なリソースを活かしながら相談者に適切なアドバイスを行います。通訳員は、ことばの橋渡しを行うだけでなく、相談者に寄り添いながら母語で丁寧に話を聞き取り、相談者が抱える問題を整理して相談員とともに対応を考えます。相談員と通訳員が相互の役割を深く理解したうえで、FRCNのマニュアルに基づき、どんなに小さな相談にも丁寧に対応するよう心がけています。

また、FRCNでは定期的なミーティングや研修などを行い、スタッフの資質向上に努めています。

## (1) ミーティング

毎日、業務終了後に全員で振り返りミーティングを行っています。その日にあった相談内容の確認や引き継ぎ事項、判断に迷った案件などを共有し、より良い対応策がないか話し合ったり、スタッフが日々対応するなかで感じた迷いや心理的負担などを話し、一人で問題を抱え込むことのないようにしています。

## (2) ケースカンファレンス

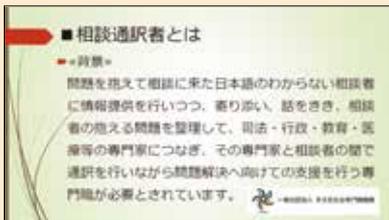
月1回、相談員全員と協会スタッフでケース会議を行っています。1か月間の困難事例や終結に至っていない案件の確認と対応方針の検討などを行います。また、より良い窓口にしていくため事業全体の課題などについても話し合います。

## (3) 研修会

相談援助技術や通訳技術の向上を図るための研修会を企画・実施しています。令和3年度は、県内の様々な機関の窓口職員を対象に、外国人対応技術の向上や連携体制構築のための研修を、また、FRCNの通訳員のみを対象とした相談通訳オンライン研修を実施しました。この他、専門相談日に派遣される行政書士、弁護士、入管職員による勉強会や、外部で開催される研修会にも積極的に参加しています。

### 【相談通訳員内部研修 (オンライン)】

11月2日(火)、(一社)多文化社会専門職機構理事の山浦育子さんを講師に迎え、FRCN相談通訳員向けの研修を行いました。相談通訳の役割や倫理綱領、心構えについて学んだほか、実際の対応場面を想定したケーススタディを行いました。



### 【外国人生活相談担当者実務研修】

11月14日(日)新潟ユニゾンプラザにて、社会福祉士の門美由紀さんを講師にお招きして、多文化ソーシャルワークの実践をテーマに研修会を開催しました。県内の国際交流協会や社会福祉協議会、行政、外国人支援団体の職員など27名が参加し、ワークを交えた講義や意見交換を行いました。



## 新しい国際交流員 (CIR) をご紹介します!

国際交流員 (CIR) は、「JET プログラム」により、国際交流活動に従事するために、地方自治体に配置された外国青年のことです。ふだんは新潟県庁国際課で、国際交流事業の企画・立案及び実施にあたっての協力や助言、刊行物の翻訳、イベント等の通訳等を行っています。



### ケイトリン・デパーマーさん

#### ◇出身国・地域はどこですか?

それは難しい質問です! アメリカのバージニア州で生まれましたが、私は子どもの頃から引っ越しが多い生活をしてきて、新潟県は17番目の引っ越し先になります。現在は親がコロラド州に住んでいるので、私も「コロラド州出身」ということにしています。

#### ◇趣味や特技について教えてください。

趣味は、テニスと刺繍です。そして、料理も好きです。新潟の郷土料理を学びたいので、皆さん、お気に入りレシピを教えてください!

#### ◇日本に興味を持ったきっかけは何ですか?

16歳の時、私の町の姉妹都市の富士吉田市で1ヵ月ホームステイを経験しました。その時にお世話になった方が色々日本の文化と歴史について教えてくださって、日本について知りたいと思うようになりました。

#### ◇新潟の生活はどうですか?

予想より寒いです! でも新潟市は住みやすいと思います。特に万代シティや古町でぶらぶら歩くのは好きです。新潟県の食べ物もすごく美味しくて、人も優しいです。雪が苦手ですが、スノースポーツをやりたいです。

#### ◇読者にメッセージをお願いします!

外国で暮らすことは大変ですが、きっと良いこともあります。外国人と地元の人がお互いの文化を交流できるのは素敵なチャンスだと思います。もし何かに誘われたら、ぜひ、積極的に参加してみてください。それが次の良い機会につながるかもしれませんね。



## 星野 香子 さん

- ・1992年生まれ、新潟県燕市出身
- ・大学卒業後、製菓会社に4年半勤務
- ・協力隊参加のため退社したものの、訓練終了後に新型コロナウイルスの感染拡大により派遣延期
- ・待機中は国内の教育格差是正に取り組むNPO法人で勤務
- ・2021年9月ウガンダ派遣

私は現在ウガンダでJICA海外協力隊の感染症・エイズ対策隊員として活動しています。日本で製の製菓会社やNPO法人での勤務経験を活かし、途上国の公衆衛生上の課題やHIV陽性者支援に取り組みたいと思いウガンダに来ました。

### 【現地での生活】

ウガンダは自然が豊かで気候も1年を通して暑すぎず寒すぎず、とても過ごしやすい環境です。また人口の半数以上が18歳以下と、子どもや若者が多くとても活気のある国です。

私の任地は首都カンパラより車で1時間半ほどのところに位置するMpigi県で、停電や断水等トラブルはよく起こりますが、近所の人水や食料を分けてくれたり洗濯や掃除を手伝ってくれたり、ウガンダ人の優しさを感じながら生活しています。

ウガンダに来て驚いたことは、子ども達のバイタリティです。ウガンダでは新型コロナウイルスの影響で約2年間学校が休校しており、10歳にも満たないまだ幼い子どもでも、洗濯や皿洗い等の家事をこなし、道端で物を売ったり家畜の世話をしたり親の仕事を手伝っています。また日本のような整備された公園やグラウンドはなくとも、フルーツの殻で作ったボールでサッカーをし、木の枝で車の模型を作り遊んでいる姿を見ると、過酷な環境で生きる強さと心の豊かさを感じます。ただ長期間に及ぶ休校の影響で若年妊娠も増えていることや、既に仕事をしている子も多いことから、学校が再開しても一定数復学できない子がいると予想されています。私自身彼らから多くの事を学び、そして自分に何ができるか考え続けたいと思います。



任地のマーケットの様子



普段の食事。  
マトケ(食用バナナ)と小魚

### 【活動状況】

私の配属先はMpigi県の脆弱な環境に置かれている子どもやHIV孤児、HIV陽性者等を支援しているNGOです。家庭訪問をして生活や健康状態等のヒアリングを行い、見つかった課題に対する支援方法を考えられています。

直近では近隣の小学校と協力して、手洗い啓蒙イベントを実施しました。ウガンダの子ども達は手洗いに對する意識が低く、近隣学校には十分な手洗い装置が設置されていませんでした。学校再開後は新型コロナウイルスの感染再拡大が心配されることから、正しい手洗い方法や石鹸の作り方を子ども達と保護者に伝え、学校に簡易手洗い装置を設置しました。

また、Mpigi県ではコロナ禍でHIV陽性者が増えているという報告もあります。今後はヘルスセンターや行政と協力し実態調査を行い、検査の促進や治療継続の支援等に取り組むと考えています。



手洗い  
普及活動の様子。  
学校に行き、  
保護者と生徒に向けて  
正しい手洗い方法を  
伝えています。



### ウガンダ共和国

人口 4,427万人  
首都 カンパラ  
面積 24.1万平方km (ほぼ本州大)  
言語 英語、スワヒリ語、ルガンダ語



《出典》

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/uganda/index.html>

# NIA 活動レポート セミナーや研修会の様子をお知らせします

NIA 活動レポート・NIAからのお知らせ

## 国際理解セミナー「アジアから世界を知る！」

新潟市、胎内市、柏崎市の3地域4会場で、外国の歴史や文化について専門家が話す国際理解セミナー「アジアから世界を知る！」を開催しました。一部会場ではオンライン配信も行い、会場・オンラインのべ156名が参加しました。

### ■10月9日(土)

「世界で人気を得ている韓国の大衆文化(韓流)事情～アジアの大衆文化の潮流の中で～」

### ■10月23日(土)

『ベトナム女性の日』～ベトナム人女性は強くてたくましい?～」

### ■11月3日(水・祝)「民は食を以て天と為す!中国の食と農」

### ■11月21日(日)「世界とアジアから考える持続可能な地域づくり」



10月23日  
新潟会場



11月3日  
胎内会場

## 留学生のための就職セミナー

令和3年11月10日(水) 朱鷺メッセにて日本の就職活動や就職に伴う在留資格の変更手続き等について学ぶ「留学生のための就職セミナー」を開催し、留学生18名、企業・学校関係者12名が参加しました。

### ■セミナー①「日本の就職活動を学ぼう」

公益財団法人環日本海経済研究所 蔡 聖錫 氏

### ■ビデオメッセージ

新潟経営大学卒業 レーティ ビク ゴク さん

### ■セミナー②「就職のための在留資格を学ぼう」

東京出入国在留管理局 安本 大輔 氏

### ■セミナー③「新潟の企業について知ろう」

県内企業担当者による企業紹介



## 災害時外国人支援研修 2021 in 上越

大規模災害が発生した際、外国人住民は日本語の理解が十分ではないため情報が届きにくくなることや、災害の経験や知識がないことなどにより困難な状況におかれます。これらの課題を理解し、災害時に適切に外国人住民を支援するために必要な知識や心構えなどを学ぶ研修会を12月5日(日)上越市教育プラザで開催しました。

講師の(一社)多文化社会専門職機構事務局長の菊池哲佳さんから「みんなで考えよう!多文化共生時代の地域防災」と題し、東日本大震災の経験やクイズを交えたお話、「多文化防災ワークショップ」、やさしい日本語の演習などを行っていただきました。

当日は、行政・社会福祉協議会・国際交流協会職員、防災士、日本語ボランティア、留学生など42名が参加。「外国人は助けるだけでなく、助け合うという点が目からうろこだった。コミュニケーションの大切さに気づかされた。」「参加した外国籍の方から直接意見を聞ける良い機会になった。」などの声が寄せられました。



## 国際理解教育プレゼンテーションコンテスト

12月18日(土)、新潟市朱鷺メッセ国際会議室(マリンホール)で「令和3年度国際理解教育プレゼンテーションコンテスト」を開催しました。中学生部門5チーム、高校生部門10チームが出場し、日ごろの学習・活動の成果を発表しました。

コンテストには7名の留学生交流推進員もボランティアとして参加し、スムーズな運営に協力してくれました。

### 【中学生部門】

- 最優秀賞  
・Go! えこっと(村上市立荒川中学校)
- 優秀賞  
・デメテル(新潟明訓中学校)
- ・グローバル部(県立燕中等教育学校)

### 【高校生部門】

- 最優秀賞  
・Cacao(県立国際情報高等学校)
- 優秀賞  
・チョコミン党(県立柏崎翔洋中等教育学校)
- ・Anpan Girls(県立新潟商業高等学校)
- 審査員奨励賞  
・日黒商事 三条支店(県立三条商業高等学校)



中学生部門最優秀賞  
Go! えこっと



高校生部門最優秀賞  
Cacao

## NIAからのお知らせ

駐新潟大韓民国総領事館から韓国の民族衣装及び韓国伝統模様のパネルをご寄贈いただき、令和3年9月22日(水)新潟県国際交流プラザで贈呈式が行われました。

右:駐新潟大韓民国総領事館 副総領事 李 秀晶 氏  
左:(公財)新潟県国際交流協会 専務理事 坂井 武徳



韓国の民族衣装



運営に協力してくれた  
留学生交流推進員

## 国旗・民族衣装の貸出をしています

賛助会員、県内の教育機関・公共機関に対して国旗・民族衣装の貸出をしています。

国際交流活動、各種式典、学校の総合学習などにご活用ください。HPで詳細をご覧ください。

### 〈使用事例〉

貸出先	使用事例
国際交流団体	外国文化紹介、子ども向けイベント、留学生との交流会、地域の祭り
学校・大学	クラス発表、国際理解セミナー
県・市町村	領事・大使表敬訪問、調印式



## 賛助会員になりませんか

国際協力・国際交流等の事業を支えてくださる団体と個人の賛助会員を募集しています。

会員期間は4月1日～翌年3月31日、募集は通年おこなっています。

団体会員10,000円(1口)、個人会員3,000円(1口)です。

会員特典など詳しくはHPをご覧ください。



ホームページ

# NIA プチ外国文化講座～韓国編～



読者の皆様、こんにちは！

韓国出身のユ・ミンヒョンと申します。お陰様で新潟県の国際交流員として1周年を迎えることができました。

新潟に来て1年が過ぎましたが、なかなか新潟の冬の風には慣れません。早くこの寒い冬が過ぎ、春が来ることを願いながら韓国の春の過ごし方について紹介します。

韓国で春の天気を表すとき、欠かせない言葉があります。それは「コッセムチュウィ」という言葉です。「コッセムチュウィ」とは「花が咲くのを妬んで来る寒さ」という意味で、日本語の「花冷え」にあたる言葉です。だんだん暖くなる春の早い時期に急に肌寒くなることを言います。そして、急に肌寒くなることに備え、少し厚いカーディガンやジャケットを着たり持ち歩いたりします。また、韓国の学校は日本と違って3月2日頃に新しい学年・学期が始まります。3月はまだ寒い時期なので、入学式の写真等を見ると、あたたかい上着を着ている生徒も多いです。

春の花について言うと、日本では「春＝桜」のイメージが強いですが、韓国では可愛いピンク色の「チンダルレ(つつじ)」や黄色い「ケナリ(チョウセンレンギョウ)」のイメージがあります。伝統的に旧暦3月3日に景色のいいところ

ろに出かけ花見をし、咲いているつつじの花を摘んで「ファジョン(花煎)」「つつじチジミ」を食べる「花煎遊び」をしていました。皆さんも機会があれば、韓国の「花煎遊び」を体験してみてください！



韓国のつつじ&ケナリ



韓国のつつじ

## 4コマ漫画

留学生が日本で体験したエピソードを、日本アニメ・マンガ専門学校の学生が『マンガ』でご紹介します！

### 第8弾

### タイトル 『引っ越しの あいさつ 挨拶』

ペンネーム  
ねこたろー



※対聯(ついでん)…掛け軸で対になっているもの。中国の伝統的な飾り

### ～作者メッセージ～



こんにちは。ねこたろーと申します。新潟県出身。ねこが大好きです。デフォルメキャラと少年少女のイラストやマンガをよく描いています。よろしくお願ひします。

◇ねこたろー◇ 日本アニメ・マンガ専門学校 マンガ・イラスト総合学科2年

